

令和4年度宮崎県の歯・口腔の健康づくりに関する施策の実施状況

ライフステージに応じた歯科保健対策の推進

【乳幼児期・学齢期】

1 歯科疾患予防対策事業

(1) フッ化物応用促進事業（テレビ宮崎商事株式会社委託）

フッ化物の応用によるむし歯予防方法についての正しい情報を周知し、県民の歯と口の健康に対する興味を喚起するとともに県民の歯と口の健康づくりを推進しました。

<実績>

- ・クリアファイルの作成、配布 11,000部（県内小学校新1年生）

(2) 若い世代の歯と口の健康づくりサポート事業

若い世代（高校、大学、事業所等）等に対し、歯と口の健康づくりやフッ化物応用によるむし歯予防に関する情報提供及びむし歯予防、口腔ケア等について指導を行い、歯・口腔の健康増進を図りました。

<実績>

- ・5か所 参加者：264名

2 フッ化物洗口技術支援事業

フッ化物洗口推進のため、市町村や学校等に対し専門的支援を行いました。

<実績>

- ・専門的相談及び指導 23件
- ・リーフレット「フッ化物洗口によるむし歯予防」作成、配布 5,000部

3 歯科専門職種の資質向上事業

歯科保健医療サービスを円滑に提供するため歯科医師、歯科衛生士等の歯科専門職種を対象に研修会を開催し、資質向上を図りました。

<実績>

- ・研修会

開催日	内容	受講者数
令和4年 12月3日	演題 「近年の歯科の重要性から定期受診や歯科衛生士の確保までデータから考える」 講師 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 健康推進歯学分野 教授 相田 潤先生	14名
令和5年 2月1日	演題 「歯科衛生士だからこそできる効果的な禁煙支援」 講師 串間市民病院 院長 江藤 敏治先生	31名

- ・「宮崎県学校歯科健診マニュアル」の増刷

【成人期（妊娠期を含む）・高齢期】

1 事業所等への定期歯科健診推進事業（宮崎県健康づくり協会委託）

定期歯科健診を実施する事業所を増加させ、県民が定期歯科健診を受診できる機会を増やすため、健康経営の先進的事例、定期歯科健診を実施するメリット等を周知しました。

<実績>

- ・受診勧奨チラシの配布：552 事業所、商工会会報に同封：2,710 部
- ・商工会議所会報誌、メルマガ等への広告掲載：5回（14,700 冊配布）、メルマガ登録約 2,400 人
- ・「令和4年度 衛生管理者等研修会」
主 催：宮崎県市町村職員協会組合
開催日：令和4年11月1日（火）
内 容：「歯とお口の健康」
講 師：宮崎県歯科医師会 常務理事 佐野 裕一先生
- ・「県北法人会日向支部青年部会9月度定例会（健康セミナー）」
主 催：県北法人会日向支部青年部会
開催日：令和4年9月14日（水）
内 容：「心の健康づくり」の中で「お口の健康とメンタルヘルス」の説明
講 師：宮崎県健康づくり協会 健康推進課 保健師 岩崎 恵子氏

2 妊産婦における歯科保健対策事業

(1) 妊婦歯科健診を行う市町村への補助

<実績>宮崎市、延岡市、国富町、綾町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

(2) 産科医療機関等従事者への歯科保健指導研修（宮崎県歯科医師会委託）

妊産婦及び生まれてくる子どもの歯の健康づくりに寄与するため、産科医療機関等の関係者に対する歯科保健指導研修動画の作成等を行いました。

<実績>

- ・リーフレット「妊婦さんのための口腔ケア」「赤ちゃんのためのむし歯予防ガイド」配布
- ・動画「妊婦さんのための口腔ケア」「赤ちゃんのためのむし歯予防ガイド」作成

支援が必要な方への歯科保健の推進

1 障がい児者歯科保健医療推進事業

障がい児者等が安心して歯科保健医療サービスを受けることができるよう、宮崎歯科福祉センターと連携して地域で障がい児者歯科診療を担う協力歯科医師等を養成し、歯科保健医療体制の整備を図りました。

(1) 協力歯科医師、歯科衛生士養成事業（宮崎県歯科医師会委託）

ア 研修会

開催日	内容	受講者数
令和5年 1月21日	講演① 沖縄県における障がい児者歯科医療の変遷 講師① 沖縄県口腔保健医療センター 専任歯科医 加藤 喜久先生 講演② 「地域障がい者歯科センターはどうあるべきか？」 講師② 宮崎歯科福祉センター 歯科診療部長 日高 幸一先生	64名

イ 実習

実施日：令和4年10月5日（水）～令和4年12月17日（土）

実施場所：宮崎歯科福祉センター

参加人数：14名（歯科医師9名、歯科衛生士5名）

ウ 実習管理委員会 1回

開催日：令和4年7月22日（金）

(2) 歯科医療体制整備等事業（宮崎市郡歯科医師会委託）

ア 障がい児者施設等歯科健診
施設数：2施設（49名）

イ 研修会

開催日	内容	受講者数
令和4年 11月1日 (オンデマ ンド配信)	講演 「プレ高齢者に着目した予防歯科による次世代の歯科医療戦略」～揺れ動く人生に寄り 添い、外来通院と在宅医療の隙間を埋めるために～ 講師 せき歯科医院 院長 関 善弘先生	57名
令和4年 11月16日 (オンデマ ンド配信)	講演① 「安全で安心な歯科医療に向けて～まずは落ち着くことから～in 宮崎」～揺れ動く人 生に寄り添い、外来通院と在宅医療の隙間を埋めるために～ 講師① 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔全身管理学分野 教授 杉村 光隆先生 講演② 「大学病院小児歯科から多職種連携と地域医療への展開を考える」 講師② 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児歯科学分野 教授 山崎 要一先生	78名
令和5年 1月13日 (オンデマ ンド配信)	講演 「障がい児・者の歯科矯正の実態」 講師 医療法人天神矯正歯科医クリニック 院長 森下 格先生	33名

ウ 宮崎歯科福祉センター職員研修会

開催日	内容
令和4年 6月23日	講演 「歯周病セミナー」～超音波スケーリング～ 講師 谷山歯科医院 歯科衛生士 谷山 香織先生
令和4年 10月14日	講演 「発達期における摂食指導」 講師 鹿児島大学歯学部小児歯科 助教 山本 祐士先生
令和5年 2月10日	講演 「宮崎歯科福祉センターに期待される災害時対応」 講師 東京医科歯科大学救急災害医学分野非常勤講師 中久木 康一先生
令和5年 3月29日	講演 「保健指導 患者がガッテンする視点を探ろう！」 講師 元NHK「ためしてガッテン」演出担当デスク 北折 一先生

(3) 障がい児者歯科疾患予防対策事業（宮崎県歯科衛生士会委託）

ア 学校関係者並びに児童生徒に対する歯科保健指導 11回、参加者 275名

イ リーフレットの作成、配布

視覚支援媒体「歯みがき絵カード」作成、配布 4,000部

2 介護施設障がい児者施設等における口腔ケア等指導研修事業（宮崎県歯科医師会委託）

入所者等へ口腔ケアを行うとともに、施設職員への口腔ケア指導等を行いました。

(1) 介護施設、障がい児者施設等における口腔ケア指導研修事業

<実績>

・実施回数：延べ30施設、参加人数935名

3 在宅歯科医療推進事業

高齢期・寝たきり者・障がい児者等に対する在宅歯科医療に普及向上に資するため、在宅歯科診療に取り組む歯科医療機関に対して、在宅歯科医療機器等の設備整備や人材育成の研修会を行いました。

(1) 在宅歯科医療推進設備整備事業

在宅歯科診療に必要な医療機器の購入補助

<実績> 補助施設数：11 施設（ポータブルユニット、給水吸引ブラシ、歯科用ポータブル X 線装置、嚥下内視鏡 等）

(2) 在宅歯科ネットワークの構築（宮崎県歯科医師会委託）

在宅要介護者の歯科医療と口腔ケアを推進するため、在宅歯科調整窓口を設置し、在宅歯科医療に関する相談業務や歯科訪問診療の調整、自宅、施設の訪問による歯科保健状況の把握など在宅歯科医療を推進しました。

<実績>

ア 調整窓口の設置：県内4か所（県央、県南、県西、県北）

イ 相談件数 62 件（うち歯科医療機関紹介件数：41 件）

ウ 連絡調整会議の開催 1 回

開催日：令和4年12月22日

(3) 在宅支援における歯科衛生士の復職支援事業

ア 復職支援相談会の開催（宮崎県歯科医師会委託）

免許取得者のうち現在離職している者等を対象に、離職している背景や復職に際して望むこと等に関する相談会を開催しました。

<実績>

・相談会数：5回

・相談者：10名

イ 歯科医療機関管理者向け研修会（離職防止研修会）（宮崎県歯科医師会委託）

開催日	内容	受講者数
令和4年 11月26日	講義 「離職防止研修会～働きやすい職場づくりに向けて～」 講師 社会保険労務士法人 AXL 代表 特別社会保険労務士 井手 真弓先生	23名

ウ スキルアップ研修会（宮崎県歯科衛生士委託）

開催日	内容	受講者数
令和4年 10月30日	講義 「医療安全管理－医療安全の考え方・院内感染対策－」 地域歯科保健にたずさわって（歯科衛生士による講話） 講師 宮崎県歯科衛生士会 甲斐 きくえ先生	15名
令和4年 12月11日	実習 小児・成人への口腔ケア、印象採得（模型）、スケーリング（模型）等	7名
令和5年 1月15日	講義 「歯科衛生士の業務記録－訪問における診療報酬と業務記録－」 講師 宮崎歯科福祉センター 歯科衛生士 浅井 美樹先生	13名
令和5年 2月5日	実習 在宅訪問口腔ケアと自立支援ケア会議のアセスメントの取り方 等 講師 宮崎県歯科衛生士会 佐々木 美鈴先生	14名

(4) 在宅歯科医療人材育成等事業

ア 歯科衛生士向け研修会（宮崎県歯科衛生士会委託）

開催日	内容	受講者数
令和4年 7月31日	講義 「訪問医療に関わる専門職、医療連携、訪問栄養士による栄養士指導～症例を交えて～」 講師 宮崎医療センター病院 管理栄養士 入佐 千保子先生	17名
令和4年 8月21日	講義① 「歯科医療に関わる専門職～全身疾患と服薬と歯科」 講師① 有限会社あおき薬局 薬剤師 橋本 勝史先生 講演② 災害時の対応について 講師② 宮崎県歯科衛生士会 災害担当理事 下池 光先生	21名
令和5年 1月22日	講義 糖尿病てらこ屋～知っておきたい、糖尿病の基礎知識～ 講師 公益財団法人宮崎県健康づくり協会 健康推進部 谷口 尚大郎先生	35名
令和5年 2月5日	講義 訪問歯科医療 講師 土持歯科医院 院長 土持 賢一先生	26名

イ 医療・介護従事者向け研修会（宮崎県歯科医師会委託）

開催日	内容	受講者数
令和4年 12月8日	講演 「歯周疾患の予防、全身疾患との関わり～国民皆歯科健診から考えるかかりつけ歯科の意義～」 講師 神奈川歯科大学 教授 山本 龍生先生	29名
令和5年 1月8日 WEB・集合	講義 「歯科と栄養がコラボする口腔機能低下症に対応した食支援」 講師 伊東歯科口腔病院 訪問診療部長 廣瀬 知二先生 講義 「医療・介護報酬改定に関連した栄養ケア・ステーション活動と多職種連携」 講師 宮崎県栄養士会 理事 日高 知子先生	54名

(5) 県民に対する周知啓発

ア 啓発カレンダーの作成、配布 1,000 個

イ 広報誌等への掲載等

医科歯科連携を推進するために必要な体制の整備

1 地域医療支援病院等における医科歯科連携事業（宮崎県歯科医師会委託）

医科歯科連携を推進するため、調整窓口を設置し、地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等の患者に対して誤嚥性肺炎などの全身感染症や口腔内合併症を予防・軽減するための口腔管理を行い、患者のQOL（生活の質）向上を図りました。

(1) 調整窓口の設置

県内4地区（宮崎、日南、都城、延岡）

<実績> 相談件数：276件（うち歯科医療機関紹介件数：275件）

ア 研修会、連携会議、ケース検討会等

開催日	内容	受講者数
令和4年 12月4日	講演「有病高齢者歯科診療への対応」 講師 九州大学大学院 私学研究院 口腔顎顔面病態学講 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野 教授 柏崎 晴彦先生	40名
令和5年 1月14日	講演「宮崎大学医学部附属病院における周術期口腔機能管理のこれまでの現状とこれから」 講師 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 顎顔面口腔外科学分野 教授 山下 善弘先生	47名

イ 連携会議の開催（1回）令和5年1月25日

ウ 啓発資料等の作成

- ・「入院患者さんのための口腔ケア」啓発資料の作成 1,500部
- ・「入院患者をサポートするための医科歯科連携の手引」及び付録 各200部

災害時の歯科保健医療体制の整備

1 災害時の口腔ケア推進事業（宮崎県歯科医師会委託）

災害発生時に速やかに歯科保健医療活動を行うことができる支援体制を整備するため、関係団体と連携を図るとともに関係者に対する研修会を開催しました。

<実績>

開催日：令和5年2月9日（木）午後7時30分～午後9時

開催方法：実開催・後日関連動画配信

参加者数：47名（オンデマンド視聴272回）

参加団体：県立宮崎病院歯科口腔外科、宮崎市保健所、宮崎県歯科衛生士会、一般社団法人 宮崎県歯科技工士会、宮崎県歯科用品商組合、一般社団法人 宮崎市郡歯科医師会、一般社団法人 都城歯科医師会、一般社団法人 延岡市歯科医師会、一般社団法人 西都児湯歯科医師会、一般社団法人 日向・東臼杵郡歯科医師会、一般社団法人 日南歯科医師会、一般社団法人 小林えびの西諸歯科医師会、宮崎県歯科医師会警察歯科及び災害時対策会議委員、県健康増進課

テーマ：「宮崎県歯科医師会災害対策研修会～宮崎県災害歯科保健医療連絡協議会発足に向けて～」

	内容
基調講演	演題 災害歯科保健医療対応に関わる機能的な地域連携をつくるために 講師 東京医科歯科大学 救急災害医学分野 非常勤講師（客員教授） 中久木 康一 先生
グループ ディスカッション	議題 「各団体、部門の連携について」

総合的な歯科保健対策の推進

1 歯科口腔保健推進強化事業

「宮崎県歯・口腔の健康づくり推進条例」及び「第2期宮崎県歯科保健推進計画」に基づき、8020運動の積極的な普及啓発、および具体的な施策の普及を行っています。また、歯・口腔の健康づくりに関する施策を総合的に推進することにより、県民の皆様の保持増進に寄与することを目的とし歯・口腔の健康づくりの推進強化を図りました。

(1) 8020運動推進強化事業

ア ライフステージに応じた歯科保健対策事業

ライフステージごとの特性を踏まえた歯科保健対策の推進、定期歯科健診の普及を図っています。

- 妊産婦における歯科保健対策事業 補助金 (再掲)
- 妊産婦における歯科保健対策事業 研修会 (再掲)
- フッ化物洗口技術支援事業 (再掲)
- 事業所への定期歯科健診推進事業 (再掲)
- 介護施設、障がい児者施設等における口腔ケア等指導研修事業 (再掲)

イ 歯科保健対策推進体制強化事業

- 歯科保健推進協議会の開催
県民の生涯にわたる歯・口腔の健康づくりに関する施策を総合的に協議しました。

開催日	協議内容
令和4年 10月12日	報告 ①令和3年度宮崎県の歯科保健事業の取組 ②令和4年度宮崎県の歯科保健事業の取組 協議 ①第3期宮崎県歯科保健推進計画の策定について ②宮崎県歯科保健推進計画達成度評価にかかる調査概要について ア 学校における歯科保健指導実施についてのアンケート調査 イ 高齢者及び障がい児者福祉施設における歯科保健に関するアンケート調査 ウ 宮崎県歯科医療機関患者調査
令和5年 3月16日	報告 ①令和4年度宮崎県の歯科保健事業の取組 ②第2期宮崎県歯科保健推進計画の目標項目とデータの推移 ③宮崎県歯科保健推進計画達成度評価にかかる調査結果概要について ア 高齢者福祉施設における歯科保健に関するアンケート調査 イ 障がい児者福祉施設における歯科保健に関するアンケート調査 ウ 宮崎県歯科医療機関患者調査 協議 第3期宮崎県歯科保健推進計画の策定について

- 歯科専門職種の資質向上事業 (宮崎県歯科医師会委託) (再掲)
- 歯科保健指導者研修会

開催日	協議内容	参加者数
令和4年 12月19日	行政説明 宮崎県における歯科保健の現状と取組 演題 「歯周疾患の予防、全身疾患との関わり」～定期的な歯科健診の受診率向上について～ 講師 神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系健康科学講座 社会歯科学分野教授 山本 龍生先生	41名

● 地域歯科保健推進協議会の開催

県保健所において地域の歯科保健の実態把握と課題解決を図るため、協議会を開催しました。

<実績>

保健所名	開催日	内容
日南	令和4年 11月30日	報告 (1) 日南保健所地域歯科保健推進協議会設置要綱の改正について (2) 県内の歯科保健の現状と取組について～高齢者の歯の健康について～ (3) 今年度の取組について ・高齢者施設への歯科保健に関するアンケート調査の結果について ・研修会の開催について 協議 歯科保健事業の取組及び課題について
都城	令和4年 10月 (書面開催)	情報提供 (1) 都城保健所管内の歯科保健の現状について (2) 宮崎県の歯科保健の状況2022について 議題 都城市・三股町におけるフッ化物洗口の取り組みについて
小林	令和4年 12月22日	報告 (1) 宮崎県の現状と歯科保健の取組について (2) 小林保健所管内の歯科保健の現状 協議 (1) フッ化物応用(フッ化物洗口)の取組について (2) 成人期の歯科保健事業の取組について
高鍋	令和4年 11月10日	(1) 県内及び管内の歯科保健の状況について (2) コロナ禍における各所属の取組及び課題について (3) フッ化物洗口の取り組み状況と課題について
日向	令和5年 2月 (書面開催)	報告 (1) 令和3年度歯科保健事業の取組の評価、重点課題について (2) 令和4年度歯科保健事業の取組と評価、重点課題について (3) 県内・管内の乳幼児期と学齢期の歯科保健の現状と課題について ア 県内・管内の一人平均むし歯数及びむし歯有病者率 イ 県内・管内の学齢期歯周疾患要観察者率の比較及び管内の推移 ウ 県内・管内の学齢期歯周疾患要治療者率の比較及び管内の推移 議題 日向保健所地域歯科保健推進研修会について
延岡	令和4年 9月 (書面開催)	・令和3年度歯科保健に関する現状及び事業実績報告 ・令和4年度延岡市の歯科保健推進に向けた取組
高千穂	令和4年 10月25日	・西臼杵郡における歯科保健の現状について ・宮崎県における歯科保健の現状及び取組について ・各町、各団体における令和3年度歯科保健活動の報告及び令和4年度の取組について ・成人の定期歯科健診受診率向上について

- 地域の課題解決に向けた研修会の開催
県保健所において地域の歯科保健の課題解決を図るため、研修会を開催しました。
＜実績＞

保健所名	開催日	内容
中央	令和4年 12月20日	講演 「知っておきたい小児歯科の話 ～むし歯ゼロで歯並びも良くなる方法～」 講師 矯正・小児ひまわり歯科 院長 柿崎 陽介先生
日南	令和4年 12月13日	講演 「コロナ禍における子どもたちの口腔衛生管理」 講師 倉元歯科医院 仁部 郁代先生
都城	令和4年 12月6日 (オンライン開催)	講演 「新型コロナウイルス感染予防を踏まえてのフッ化物洗口の実施について」 講師 宮崎県健康増進課 主幹 森木 大輔
高鍋	令和4年 12月2日 (オンライン開催)	行政説明 「宮崎県の歯科保健の状況について」 講師 宮崎県健康増進課 主幹 森木 大輔 講演 「すべてのこどもに健康な歯を～むし歯の健康格差をなくすために～」 講師 東京医科歯科大学大学院教授 相田 潤先生
延岡	令和4年 11月24日 (オンライン開催)	演題 「高齢期の口腔ケアの必要性について～高齢者を支援する立場としてできることとは?～」 講師 四倉歯科医院 院長 歯学博士 染矢 哲郎先生

ウ 歯科疾患等調査研究事業

- 学校における歯科疾患等実態調査
- 市町村歯科保健事業実施状況調査
- フッ化物洗口実施状況調査

エ 県民への情報発信

- 県民向け公開講座（宮崎県歯科医師会委託）

開催日	内 容	参加者数
令和5年 2月5日	演題 「歯周病と糖尿病の甘い関係～ 糖尿病専門医が教える血糖値対策～」 講師 平和和台病院 内科／みやざき糖尿病予防クリニック 院長 谷口 尚大郎 先生 講師 九州歯科大学 口腔機能学講座歯周病学分野 教授 中島 啓介 先生 演題 「いつまでも美味しいものを食べる秘訣」	50名

- よい歯のコンクール（宮崎県歯科医師会委託）

開催日	内 容
令和4年 6月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図画・ポスターコンクール 県教育長表彰各1名 ほか ・ 標語コンクール 県教育長表彰1名 ほか ・ 親と子のよい歯のコンクール 知事表彰1組 ほか ・ 高齢者のよい歯のコンクール 知事表彰1名 ほか

- いい歯の日キャンペーン事業

「いい歯の日（11月8日）」を含む期間に、県民に対して歯と口の健康づくりの積極的な普及啓発を図りました。

- ① 歯科健診受診勧奨キャンペーンの実施 応募人数：1,264名
- ② 県内3か所にて歯と口の健康づくり啓発グッズの配布 3,000個
- ③ テレビ、ラジオ等における定期歯科健診の啓発

- 定期歯科健診等普及啓発

- ・チラシ：5,000枚
- ・ポスター：300枚
- ・SNS広告：表示回数138,854回（クリック数972回）

- 宮崎県庁ホームページ等による情報発信

県庁ホームページ、宮崎県口腔保健支援センターフェイスブック等において、歯と口の健康づくりに関する情報を発信しました。

(2) 口腔保健支援センター運営事業

宮崎県口腔保健支援センターにおいて、歯科保健事業の総合窓口として関係機関と連携し、「宮崎県歯科保健推進計画」に基づく歯科保健事業の企画及び実施、県民や関係者への情報提供、関係者の研修、調査・研究等を行いました。

- 歯・口腔の健康づくりに関する総合窓口
- 歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及啓発等の企画・立案及び実施
- 市町村、庁内関係各課・保健所に対する専門的支援
- 定期歯科健診の推奨
- 障がい者等歯科健診等の取組の推進
- 歯科疾患予防の推進
- 調査・研究の推進
- その他、歯・口腔の健康づくりの推進に関する業務

宮崎県口腔保健支援センターフェイスブックにおいて、活動状況等を発信しています。

<https://www.facebook.com/hinata.happy.smile>

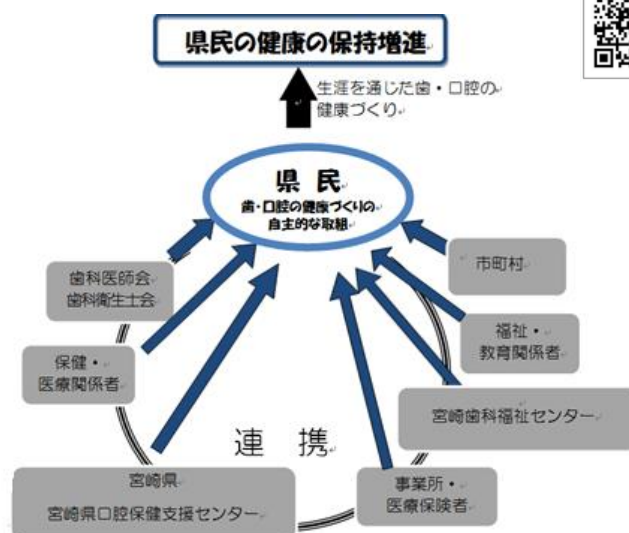


図 推進体制